

# LED点灯型消火器表示標識

## 取扱説明書



株式会社 日昇製作所

## 1. はじめに

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

火災発生時の初期消火における消火器具の重要性から、LED点灯型消火器表示標識を発売いたしました。平成26年版「火災の実態」(東京消防庁発行)では、消火器具が使用された現場と、消火器具が使用されなかった現場と比較して、消火器具が使用された現場の方が、7割以上で消火に対する効果があったという報告が記載されています。

そこで、消火器具が暗い場所でも、どこに消火器具があるかを知らしめる方法として、**消火器標識そのものを「灯火」させる**ことで解決できると考えました。

本LED点灯型消火器表示標識は、火災が生じた時に、**消火器を素早く探し出し**、火災被害を最小に食い止めることを目的として、販売しています。

この冊子は、株式会社日昇製作所製の、LED点灯型消火器表示標識の取扱説明書です。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。



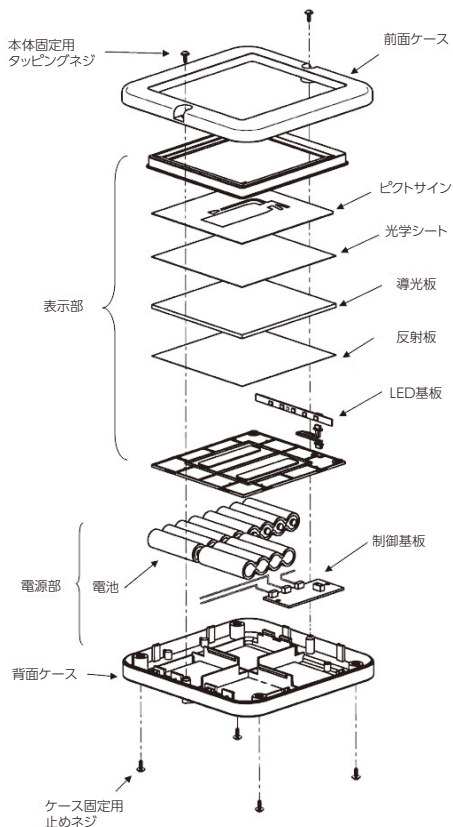
### 目次

1. はじめに	P.2
2. 本体構造図	P.3
3. 製品の外観	P.4
4. 使用方法	P.5
5. 取り付け方法	P.6
6. 電池の交換方法	P.8
7. 製品仕様・注意、付帯事項・維持管理	P.10
8. 保証	P.12

## 2. 本体構造図

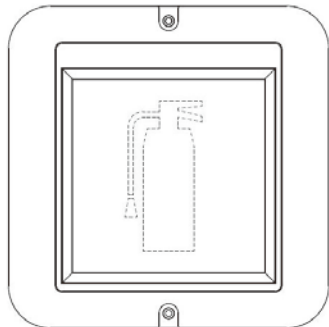
### 【本体構造図】

本体は右図の構造をしています。

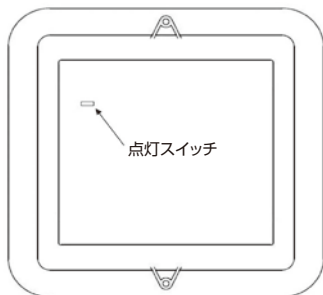


### 3. 製品の外観

【LED点灯型消火器表示標識の正面図】



【本体装置背面】



## 4. 使用方法

- ① LED点灯型消火器表示標識の表示部は購入された時は消灯しています。本体を取り付ける前に、以下の手順で点灯させます。点灯をさせるには、背面左上にある長方形の小さな穴からスイッチをONにします。

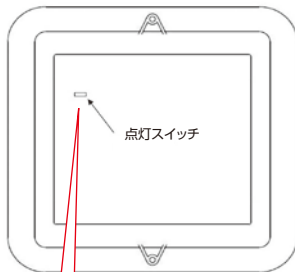
ONにするには、細いドライバー（プラスドライバーでもマイナスドライバーでもOKです）が、なければ爪楊枝等でも代用が出来ますのでONにしてください。

スイッチの穴は小さく、使用器具は鋭利なものとなりますので、怪我をしない様に注意してください。

- ② 点灯スイッチをONにしても、取り付ける室内が明るい場合は、点灯しません。室内が暗くなると点灯を確認できます。

- ③ 点灯確認後、円形シールが付属していますので、スイッチに水等が入らないように、そのシールでスイッチ穴が隠れる様に貼り付けします。

### 【本体装置背面】



### 【スイッチ拡大図】

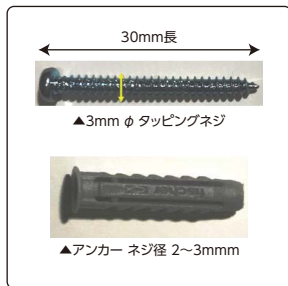


## 5. 取り付け方法

タッピングネジによる取り付け、又は  
両面テープによる取り付け、業者による取り付けが可能です。

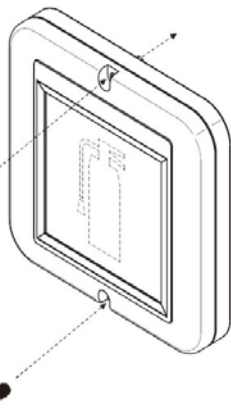
### 【その1：タッピングネジによる取り付け】

図の様に、前面表示板の上下の取り付け穴に3mmφのタッピングネジで  
30mm以上を使用し、壁面にアンカーを入れるか直接取り付けます。



3mm φ  
タッピングネジ  
30~35mm長

3mm φ  
タッピングネジ  
30~35mm長



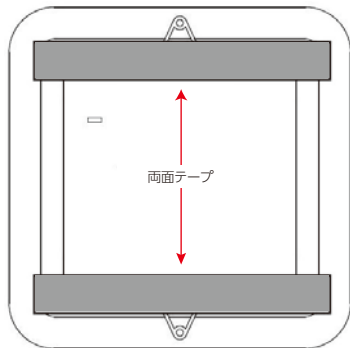
### 注意事項

- (1) アンカー、タッピングネジは付属していませんので、DIYショップ等で入手してください。
- (2) 壁面の材質等柔らかく、タッピングネジが効かない場合があります。壁の材質は、代表的な壁材は、クロス(壁紙)、塗り壁、木材、タイルの4つです。中でも、クロスが9割以上のシェアを占めています。特に、壁紙は弱いので、タッピングネジが効かない場合があり、注意が必要です。塗り壁はクロスに比べて強いのですが、これも柔らかいものが多いです。どちらもタッピングネジの長さが30mm以上のものを使用した方が止めやすいでしょう。

## 【その2：両面テープによる取り付け】

タッピングネジを使用しない場合、軽量であるため、タッピングネジを使用せずに背面に両面テープを貼りつけて、壁面等に取り付けることもできます。

(両面テープは、3M製を使用し、強度テストをしています。)



## 【その3：業者による貼り付け】

御購入頂いた業者に依頼頂ければ、壁面の状態に合わせて施工することができます。特殊な金具等が必要な場合は、製造メーカーに依頼し製作が可能です。(有償です。)御購入頂いた業者に御相談ください。

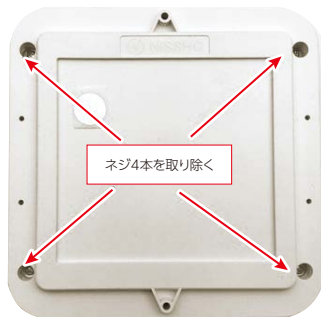


## 6. 電池の交換方法

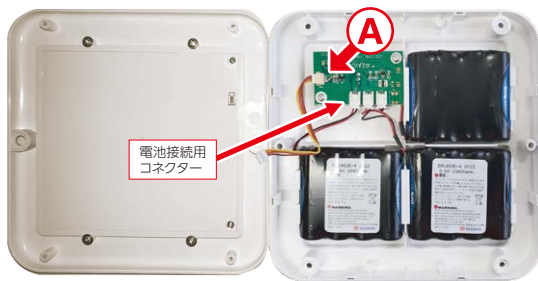
本体に装着されている電池は、容量が大きく、通常使用で約3年間は点灯いたします。

3年経過前に、取り付け業者にお問い合わせ頂くのが良いですが、製造メーカーより電池のみを購入し、交換することができます。

- ① 本体を壁から外し、本体背面に4か所止まっているネジを取り外します。



- ② 真ん中から表示部と、電源部が分かれる様になっています。この時、上手く開けない場合は、右の写真に示したAのコネクターを抜きますと、開くことができます。





- ③ 内部には制御基板と電池が見えます。
- ④ 制御基板には3つのコネクタで電池に繋がっていますので、その3つのコネクタを外します。
- ⑤ 電池を外し、購入された電池を3か所にセットします。コネクタは1方向にしか挿入出来ませんので、差し込みミスは発生しません。また、3か所のうち、どこに差し込んでOKです。
- ⑥ 電池の交換が終了後、前面ケースと背面ケースをあわせて閉じ、ケース固定用ネジ4本で止めて終了です。



## 7. 製品仕様・注意事項・付帯事項・維持管理

### 【製品仕様】

- 電源電圧：3.0VDC (ERまたは、CR乾電池 12本使用)
- 総電流：1.0～1.1mA
- 輝度：10～15cd(カンデラ)/m<sup>2</sup>
- 光源：白色LED5個
- 輝度コントロール：外部入射光の強さにより、光源輝度調整方式(自動調整)
- 使用可能温度：-20℃～60℃
- 使用可能湿度：<90%
- 防塵防水IP規格/等級：IP42
- 使用樹脂：不燃性樹脂
- 点灯可能期間：3年間連続点灯(設置環境により異なります。)
- 外形サイズ：150(W)x150(L)x28.5(H)(mm)
- 表示サイズ：90x90(mm)
- 重量：475g
- 固定方式：ネジ止めまたは、両面テープ等
- 表示部：表示部と電源部の分離可能
- 保証期間：設置後、1年。

### 【その他の仕様】

- (1)各電池4本をシュリンクパック(電池を4本単位に樹脂製フィルムで被ったもの)にし、それを3パックとしました。
- (2)各電池1本毎にダイオードを挿入し充電できない様にした。
- (3)ショート等による過大電流防止及び「過電流による発熱発火」の防止のためにヒューズをとりつけた。
- (4)ケース等に不燃性樹脂を使用。
- (5)+-の逆接続防止に専用コネクターとした。

### 【注意事項】

- (a)本機を取り外し、分解等を行ってはならない。
- (b)一次電池であるため電池の充電を行ってはならない。
- (c)本機を火気、水中等に投棄してはならない。
- (d)本機を分解し、電池を取り出し、投棄してはならない。
- (e)保管する場合、気温25℃、湿度65%以内の保管場所で保管する。

- (f) 本機は消火器の設置場所に設置すること。
- (g) 本機の背面に点灯用スイッチ穴がありま  
す。製品取付時にスイッチを入れ点灯確  
認が出来たら、箱内同封シール(銀色)で  
スイッチ穴をふさいでください。

(h) 【電池廃棄上の注意事項】

端子部分にテープを貼り、絶縁して、

- (1) 市町村により、ごみの捨て方が異なり  
ますので、その指示に従ってください。
- (2) あるいは、お買い求め又は製造元の事  
業者に回収を依頼してください。

(i) 【その他の注意事項】

- (1) 消火器は室内レイアウト変更時に位置  
を変更しなければなりません。
- (2) 本製品(ピクトグラム)は消火器を直接  
視認できる場合で、消防署長等が認め  
た場合は、本製品(ピクトグラム)のみ  
で差支えありませんが、消火器が収納  
箱等に収納され、直接視認できない場  
合は本製品(ピクトグラム)と標識を併  
用することになっていますので、法令  
違反とならないように、注意して頂き  
ます様、お願いいたします。

【付帯事項】

内蔵の電池は一次電池であり、電池の充電を  
行ってはならないこと

交換用電池の購入は、製品を購入した販売店  
又は製造メーカーに依頼すること

消火器を直接視認できる場合は本製品(消火  
器のピクトグラム)を設置すれば基準の特例  
を適用して「消火器」の標識を設けないこと  
ができるとされていること。(消防庁予防課長通  
知(平成29年11月20日、消防予第355号))

本製品(消火器のピクトグラム)は、床面から  
概ね0.8~1.5m以下の高さに設けること。ま  
た消火器を屋内消火栓等と近接設置する場  
合には、本製品(消火器のピクトグラム)の床  
面からの高さと同様に屋内消火栓等の表示灯の高  
さを合わせること

【維持管理】

本製品は室内用ですので、屋外での使用はで  
きません。

- (1) 消火器が設置されている見やすい位置に  
設置してください。消火器からあまり離れ  
た場所に設置しないでください。
- (2) 蛍光灯等の照明器具がない場所でも設置  
可能です。
- (3) 設置場所の温度は-20℃以上、60℃以下  
の場所で、直射日光は避けてください。

- (4) 設置場所の湿度は、90%以下の場所に設置してください。
- (5) 簡易防水ですので、水ぬれ程度では浸水しませんが、雨等が直接かかる様な場所は避けてください。
- (6) 夜間のフル点灯で、電池の寿命は3年です。明るいところで使用した時は3年以上使用可能ですが、安全を見て、3年以内に交換、または、購入された販売店に御依頼ください。
- (7) 電池購入は下記の製造メーカーまたは、購入された販売店までお問い合わせください。
- (8) 本体の寿命は、約10年ですので、それ以後は、購入された販売店に御相談ください。
- (9) 本説明書の注意事項・付帯事項をお守りください。

## 8. 保証

### 【保証】

注意事項を守り、不正に取り扱われた場合、天災、人災を除き、本体個体の保証期間は1年間とします。輝度保証は3年ですが、輝度が落ちた場合は、保証期間内は交換いたします。但し、明るいところでの輝度調整を自動で行っています。輝度が著しく落ちたと思われる場合や、設置環境によっても異なりますので、購入された販売店、あるいは製造メーカーに御相談ください。

本体、電池単体の故障または不良の場合は1年以内交換、それ以外は有償修理となります。

取り扱い説明書に記載されていない事項や、製造メーカーへのお問い合わせにつきましては、下記までご連絡ください。



株式会社 日昇製作所

TEL : 0774-20-8654

(問い合わせ時間 : 9:00~17:00まで。土日休日を除く。)